

昭和二十五年十二月二日提出
質問第一五六号

地方起債に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十二月二日

提出者 立花敏男

衆議院議長 幣原喜重郎殿

地方起債に関する質問主意書

三七〇億の昭和二十五年度地方起債のうち、三〇〇億は各地方に配分されたが、残額七〇億についてはなんら政府の措置がない。

これは池田大蔵大臣が交渉していた相手が辞任、帰国し、その後の新任者との話が見つからないとのことだが、これは明らかに大蔵大臣の責任だと思うが、政府の見解如何。

右質問する。